

可在自家進行確定申告！

2024

工薪族利用國稅廳網站製作確定
申告書的方法



【中文繁體】

2025. 1



確定申告書の製作方法



- 1 請閱讀本說明書・在網站 (<https://www.keisan.nta.go.jp/kyoutu/ky/sm/top#bsctrl>) 上製作確定申告書。
- 2 請在「居住方式等的確認書」中填寫住址、姓名及其他必要事項。
- 3 請在「附件表單」上填寫住址、姓名，並附加必要文件。
- 4 請從

製作專區掃描此處



下載

【注意】

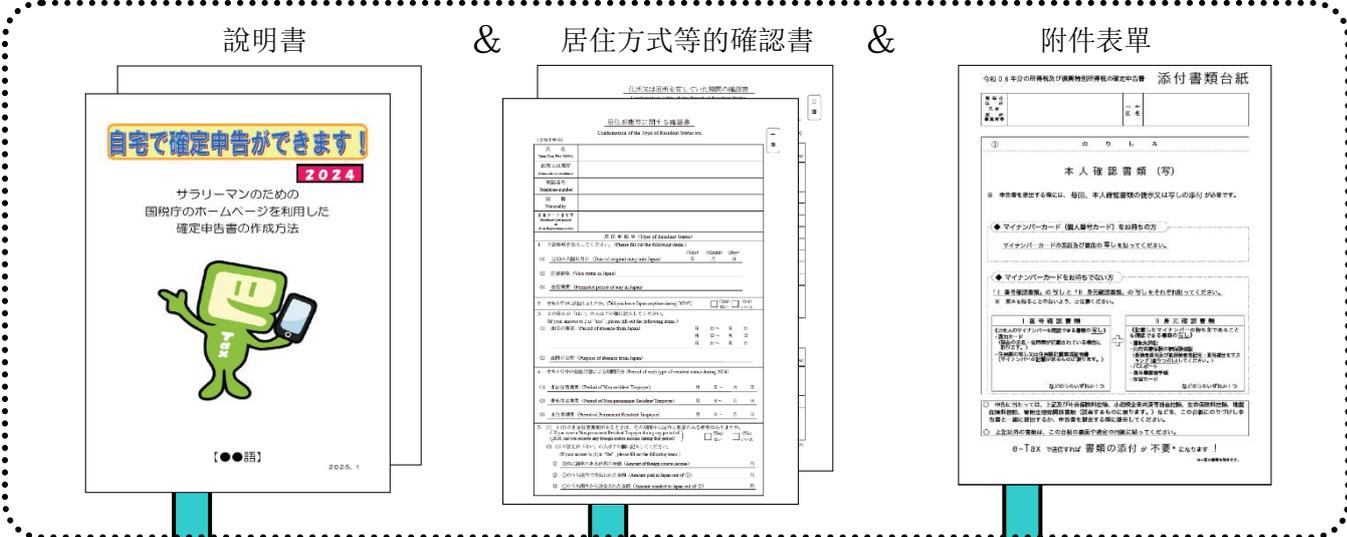
本說明書旨在幫助忘記在年末調整時增加撫養家屬、希望享受醫療費扣除的人員等製作確定申告書。



<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/syotoku/r06.htm>

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/yoshiki/01/shinkokusho/pdf/r06/19.pdf>

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/syotoku/r06.htm>



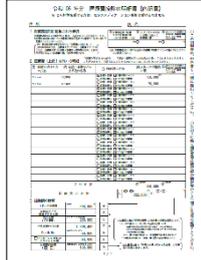
閱讀說明書
製作列印確定申告書

添加住址、姓名等
必要事項

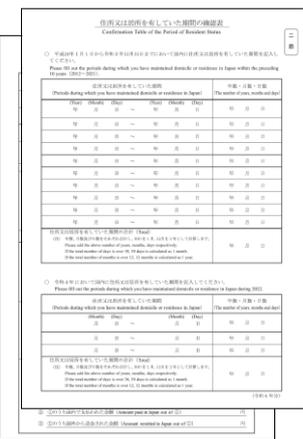
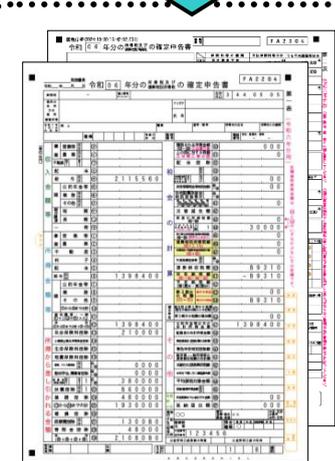
添加



居留卡（或外國人登記證明）的副本



醫療費扣除明細等



以郵寄等方式

提交



注 意

請務必閱讀。

本說明書以在日本公司就職的外國人為對象說明製作確定申告書的方法。

因此，只有從公司領取薪水的人才能使用該方法製作確定申告書。



稅務人員双葉

計算稅金時可從所得金額中扣減的扣除項目（所得扣除）有很多，在此說明的僅為以下事項。

- 1 有撫養家屬
〔 撫養非 36 頁 ㉞ 號中記載的人員或撫養同居的 70 歲以上的家人的情況除外。 〕
- 2 繳納國民健康保險費
- 3 繳納國民年金
- 4 支付捐款
- 5 支付醫療費
〔 支付特定一般用藥品等的購買費且適用於醫療費扣除特例的除外。 〕

因此，自營店鋪者、有薪資外收入的工薪族、新建房屋等且想享受住宅借款等特別扣除者不能使用本說明書中說明的方法製作確定申告書，煩請注意。



自營店鋪者



希望享受住宅借款等特別扣除者

製作確定申告書請準備下述文件。

- 1 源泉徴収票
- 2 居留卡（或外國人登記證明）影本（正反兩面）
- 3 能夠確認個人編號的文件（個人編號卡或通知卡等）
- 4 適用於撫養扣除等的情況下
 - (1) 撫養親屬居住在日本的情況下
撫養親屬的居留卡（或外國人登記證明）的影本
 - (2) 撫養親屬不居住在日本的情況下（非居住人親屬）
 - ① 能證明撫養親屬是您親屬的文件（親屬相關文件）
 - ② 能證明匯款給撫養親屬的文件（匯款相關文件）

(注) A ①必須是原件。②不限於原件，也可以提交影本。
 B 關於②，如果有多位撫養親屬，請添加每個人的文件。
 C 如果證明等必要文件是用外語製作的，則需要日語翻譯文件。
 D 同一個人不得同時被兩個人作為撫養對象。

非居住人親屬	年齡	非居住人親屬劃分	必要文件 (同時需要日語翻譯文件)
配偶以外者	30 歲以上 不滿 70 歲	(A) 因留學而在國內不再有住所及居所者	<ul style="list-style-type: none"> ・親屬相關文件 ・匯款相關文件 ・留學簽證等文件
		(B) 殘疾人	<ul style="list-style-type: none"> ・親屬相關文件 ・匯款相關文件
		(C) 在 2024 年內，由您支付 38 萬日元以上用於生活費或教育費的人	<ul style="list-style-type: none"> ・親屬相關文件 ・38 萬日元匯款文件
		不屬於上述(A)～(C)的人	非撫養扣除對象
	16 歲以上不滿 30 歲或 70 歲以上	<ul style="list-style-type: none"> ・親屬相關文件 ・匯款相關文件 	
配偶			<ul style="list-style-type: none"> ・結婚證 ・匯款相關文件

「非居住人」是指在境內無住所且至今在境內連續 1 年以上無居所的個人。

「親屬相關文件」是指外國政府或者外國地方公共團體出具的記載非居住人親屬姓名、出生年月日及住所或者居所的文件(出生證明、結婚證等文件)

「匯款相關文件」指在以下文件中明確您當年已支付用於非居住人親屬生活費或教育費的文件。另外，若有多位非居住人親屬享受撫養扣除等時，需要您分別提供向各非居住人親屬匯款的匯款相關文件。

- 金融機構出具的文件或其影本，明確您通過該金融機構的外匯交易向非居住人親屬進行了支付的文件
- 信用卡發行公司發行的使用明細等文件或其影本，明確您與信用卡發行公司簽訂合同，由非居住人親屬使用「家庭卡」進行商品購買等時，由您支付該款項的文件
- 電子結算方式等交易業者（包括發行電子結算方式的一定的銀行等或資金移動業者）的文件或其影本中能夠證明你通過由該電子結算方式等交易業者提供的電子結算方式的轉移向國外居住親屬支付的檔。

「38 萬日元匯款文件」是指「匯款相關文件」中明確當年由您向每位非居住人親屬支付的總金額在 38 萬日元以上的文件。

「留學簽證等文件」是指外國政府或外國地方公共團體出具的與非居住人親屬有關的下述(a)或(b)文件，證明該非居住人親屬以相當於在國外留學的居留資格在外國居留，從而在國內不再具有住所和居所

- (a) 與在國外的簽證類似的文件的影本
- (b) 相當於在國外的居留卡的文件影本

「殘疾人」是指符合以下(a)至(h)之一的人：

- (a) 由於精神上的障礙而缺乏辨識事理能力的人
符合此項者，屬於特殊殘疾人。
 - (b) 由兒童諮詢處、智力障礙者康復諮詢處、精神保健福利中心或精神保健指定醫生判定為患有智力障礙的人
 - (c) 根據精神保健及精神障礙者福利相關法律規定，接受政府發放的精神障礙者保健福利手冊的人
 - (d) 根據《殘疾人福利法》之規定接受政府發放的殘疾人手冊中，記載患有身體殘疾的人
 - (e) 根據傷病者特別援護法之規定接受政府發放的傷病者手冊的人
 - (f) 根據對原子彈爆炸受害者的援助的法律第 11 條第 1 款之規定，獲得厚生勞動大臣認定的人
 - (g) 根據當年 12 月 31 日的現狀，連續 6 個月以上因殘疾臥床需要複雜護理（認定為不接受護理就無法自行排便等）的人。符合此項者，屬於特殊殘疾人。
 - (h) 精神或身體上患有殘疾、年齡在 65 歲以上、其殘疾程度與符合上述(a)、(b)或(d)者同等程度、經市町村長、特別區區長或福利事務所所長認定的人
- （注）即使接受外國政府等發放的相當於殘疾人手冊的手冊，如不符合上述任何一項的情況下，也不屬於殘疾人（在外國接受的殘疾人手冊不是在日本發行的，因此不屬於上述(d)。）。

5 銀行存摺的封面和封底的影本

6 關於社會保險費的扣除

參加國民健康保險者和繳納了國民年金者請準備付款證明。

7 關於捐款扣除

支付捐款者請準備捐款扣除證明。

8 關於醫療費扣除

醫療費支出超過 10 萬日元者請準備醫療費收據等，製作「醫療費扣除明細單」。

另外，因收入金額不同，有時 10 萬日元以下也能享受醫療費扣除。

編號	畫面	操作方法
①		<p>打開國稅廳網站 (https://www.nta.go.jp)</p> <p>點擊「申告手続」中的「確定申告書製作專區」</p> <p>制作专区扫描此处</p> 
②		 <p>點擊「開始製作」</p>

作成のステップについて

- ③控除等入力
- ④その他入力
- ⑤送信 又は ⑤印刷
- ⑥データ保存等

「次へ」ボタンが表示されていない場合は、下へスクロールしてください。

画面上部の黒丸数字がステップにあわせて、次のとおり進んでいきます。

作成開始

①申告準備 → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥

作成完了

① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥データ保存等

次へ

確認製作步驟的内容,

次へ

點擊「下一步」

作成する申告書等の選択

Q 作成する申告書等を選択してください。

※ 事業所得や不動産所得、雑業務に係る雑所得のある方で、当コーナーで青色申告決算書や収支内訳書を作成する方は、「決算書・収支内訳書（+所得税）」を選択し、操作を進めてください。
決算書・収支内訳書の作成後、引き続き所得税の申告書を作成することができます。

所得税

決算書・収支内訳書（+所得税）

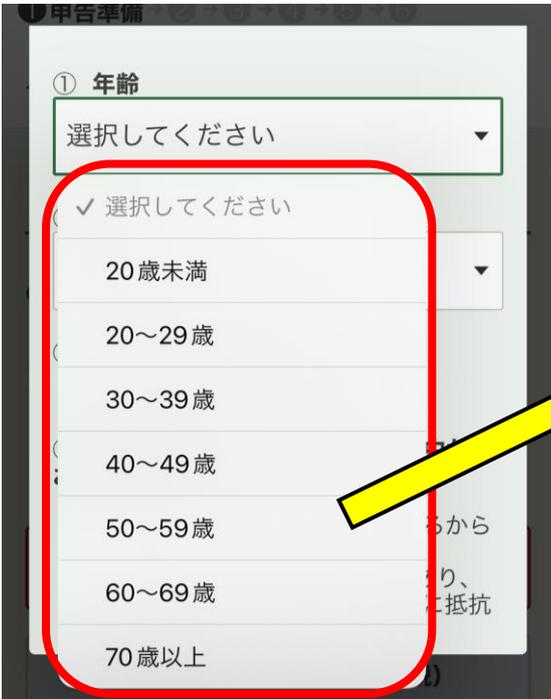
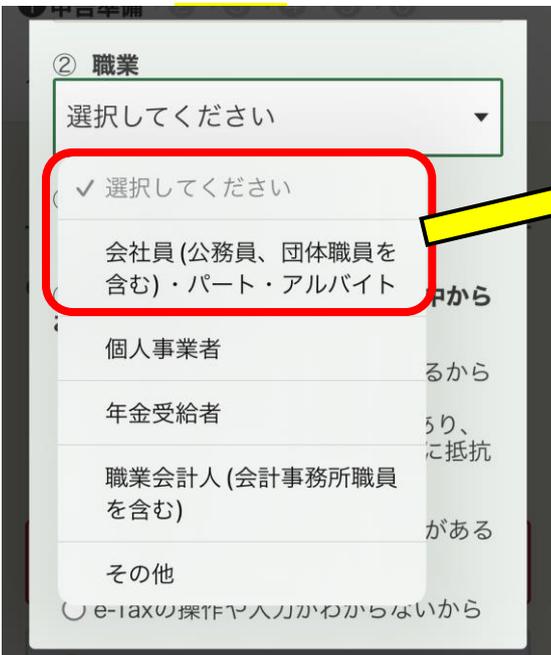
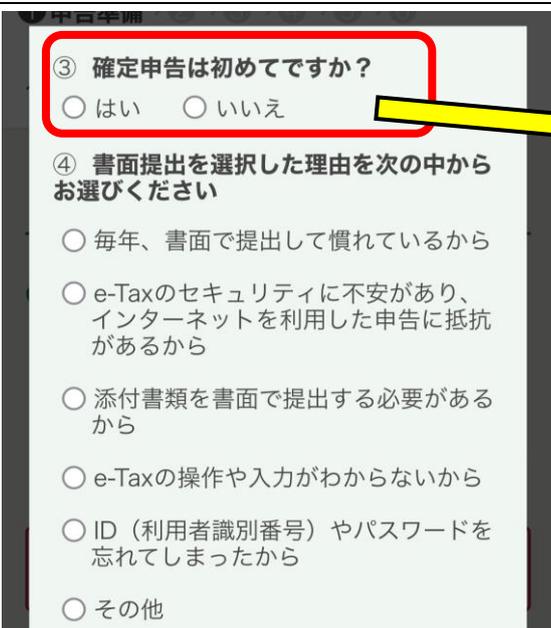
消費税

贈与税

所得税

點擊「所得税」

⑤	<p>作成する年分を選択してください。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 令和6年分</p> <p><input type="radio"/> 令和5年分</p> <p><input type="radio"/> 令和4年分</p> <p><input type="radio"/> 令和3年分</p> <p><input type="radio"/> 令和2年分</p>	<p>選擇製作的年份</p> <p><input checked="" type="radio"/> 令和6年分</p> <p>點擊「2024年」</p>
⑥	<p>提出方法等に関する質問</p> <p>マイナンバーカードをお持ちですか。</p> <p>※ 電子証明書の有効期限切れにご注意ください。</p> <p>> 電子証明書の有効期限とは</p> <p><input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ</p>	<p>關於提交方法的問題 有個人編號卡嗎？</p> <p><input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ</p> <p>點擊「沒有」</p>
⑦	<p>提出方法を選択してください。</p> <p><input type="radio"/> e-Tax (ID・パスワード方式) ?</p> <p><input checked="" type="radio"/> 書面</p>	<p>選擇提交方法</p> <p><input checked="" type="radio"/> 書面</p> <p>點擊「書面」</p>
⑧	<p>確認</p> <p>国税庁・国税局・税務署では、税務行政のデジタル化における手続の見直しの一環として、令和7年1月から、郵送や窓口等で申告書等の提出の際、控えへの收受日付印の押なつを行っていません。</p> <p>なお、e-Taxにより申告書等を提出する場合は、メッセージボックスから送信日時や申告内容を確認することができるほか、様々なメリットがあります。</p> <p>> e-Taxのメリット等はこちらをご確認ください。</p> <p><input checked="" type="button"/> 次へ</p> <p><input type="button"/> 戻る</p>	<p>確認確認畫面</p> <p>點擊「下一步」</p> <p><input checked="" type="button"/> 次へ</p>

<p>⑨</p> 	<p>選擇了書面申告者</p> <p>① 點擊「自己的年齡」</p>
<p>⑩</p> 	<p>② 請按一下此處。</p>
<p>⑪</p> 	<p>③是首次進行確定申告嗎?</p> <p>點擊「是或否」</p>

<p>⑫</p> <p>③ 確定申告は初めてですか？ <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ</p> <p>④ 書面提出を選択した理由を次の中から お選びください</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 毎年、書面で提出して慣れているから <input type="radio"/> e-Taxのセキュリティに不安があり、インターネットを利用した申告に抵抗があるから <input type="radio"/> 添付書類を書面で提出する必要があるのでから <input type="radio"/> e-Taxの操作や入力がかたくなから <input type="radio"/> ID（利用者識別番号）やパスワードを忘れてしまったから <input type="radio"/> その他 	<p>③ 選擇書面提交的理由</p> <p>忘れてしまったから</p> <p><input checked="" type="radio"/> その他</p> <p>選擇「其他」</p>
<p>⑬</p> <p>次へ</p> <p>戻る</p> <p>決算書・収支内訳書（+所得税）</p>	<p>點擊「下一步」</p> <p>次へ</p> <p>戻る</p> <p>決算書・収支内訳書（+所得税）</p>
<p>⑬</p> <p>確認</p> <p>e-Taxは約7割の方が利用している申告方法で、次のメリットがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 控除証明書等の添付書類の提出を省略でき、郵送や窓口へ持参する手間や費用が不要です ・ 還付申告については、書面提出よりも還付金を早く受け取ることができます ※e-Tax：3週間程度書面申告：1か月～1か月半程度 ・ マイナポータル連携をご利用いただくことで、給与所得の源泉徴収票の情報や医療費控除、ふるさと納税に係る寄 <p>次へ</p>	<p>確認確認画面</p> <p>點擊「下一步」</p> <p>次へ</p>

① 申告準備 → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥

申告書作成前の確認

本人情報の確認

申告される方の生年月日 必須

昭和 ▼ 年 ▼ 月 ▼ 日 ▼

利用規約の確認

次のページへ進むには、利用規約への同意が必要になります。

> [利用規約を確認する](#)

同意して次へ

請輸入申告者の出生年月日。

可按一下▼，進行選擇。

同意して次へ

同意並点击「下一步」

xmlデータの読込

医療費通知や寄附金控除など申告に関する電子データ（xml形式）をお持ちの方は、この画面で読み込むことができます。

ご利用の方は、ファイルを選択してデータを読み込んでください。

※ この後の画面では読み込むことはできません。

※ 同一の情報が含まれているxmlデータは、重複して読み込まないようにご注意ください。

> [対象のxmlデータはこちら](#)

ファイルを選択する



次へ

戻る

點擊「下一步」

次へ

⑬	<p style="text-align: center;">本人情報の確認</p> <p>申告者本人の生年月日 必須</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 33%;">昭和59(1984) ▼</td><td style="width: 33%;">5 ▼</td><td style="width: 33%;">5 ▼</td></tr></table>	昭和59(1984) ▼	5 ▼	5 ▼	<p>確認本人資訊</p> <p>確認自己的出生年月日是否輸入正確</p> <p>申告者本人の生年月日 必須</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 33%;">昭和59(1984) ▼</td><td style="width: 33%;">5 ▼</td><td style="width: 33%;">5 ▼</td></tr></table>	昭和59(1984) ▼	5 ▼	5 ▼
	昭和59(1984) ▼	5 ▼	5 ▼					
昭和59(1984) ▼	5 ▼	5 ▼						

薪資所得

※ 以下説明僅薪資所得の源泉徴収票為1張且未完成年末調整的情況下的輸入例。

申告する所得の選択

申告する所得を **全て** 選択してください。

> 申告する所得とは

> 申告する所得がどの所得に該当するか分からない場合

会社員などで給与収入がある方、年金収入がある方、退職金を受け取ら

⑰

給与

※：確定申告をする場合には、年末調整を受けた給与所得も含めて申告が必要となりますので、選択してください。

公的年金、企業年金など

※：生命保険等の個人年金がある方は、「その他の収入がある方」の「雑（業務・その他）」を選択してください。

退職

※：退職所得のある方が確定申告をする場合、退職所得を含めて申告する必要がありますので、選択してください。

> 「退職所得の源泉徴収票・特別徴収票」を2枚以上お持ちの場合

选择所申告的所得

給与

點擊「薪資」

申告する所得に関する質問

給与所得に関する質問

Q お持ちの「給与所得の源泉徴収票」は1枚のみですか？

⑱

1枚のみ

2枚以上ある

與薪資所得相關的問題

源泉徴収票僅為1張嗎？

1枚のみ

點擊「僅1張」

Q 勤務先で年末調整が済んでいますか？

> 年末調整が済んでいるか確認する方法

⑳

済んでいる

済んでいない

在工作單位完成了年末調整嗎？

済んでいない

點擊「未完成」

⑳	<p>次へ</p> <p>戻る</p>	<p>次へ</p> <p>點擊「下一步」</p>
㉑	<p>選択された所得の入力</p> <p>社員などで給与収入がある方、年金収入がある方、退職金を受け取られた方</p> <p>社員などで給与収入がある方で、「給与所得の源泉徴収票」等をお持ちの方</p> <p>給与所得</p> <p>—</p> <p>次へ</p>	<p>輸入所選擇的所得</p> <p>給与所得</p> <p>—</p> <p>點擊「薪資所得」</p>
㉒	<p>源泉徴収票の入力</p> <p>年末調整未済の源泉徴収票を入力してください。</p> <p>> 源泉徴収票（年末調整済み／年末調整未済）の見分け方</p> <p>源泉徴収票（年末調整未済）</p> <p>入力件数：0件 / 300件</p> <p>＋ 入力する（年末調整未済）</p>	<p>輸入源泉徴収票</p> <p>＋ 入力する（年末調整未済）</p> <p>點擊「所輸入的（年末調整未完成）」</p>
㉓	<p>入力方法の選択</p> <p>「給与所得の源泉徴収票」の入力方法を選択してください。</p> <p><input type="radio"/> カメラで読み取る</p> <p><input checked="" type="radio"/> 直接入力する</p>	<p>選擇源泉徴収票的輸入方法</p> <p><input checked="" type="radio"/> 直接入力する</p> <p>點擊「直接輸入」</p>

<div style="text-align: center; border-bottom: 1px solid green; padding-bottom: 5px;"> <h2 style="margin: 0;">直接入力</h2> </div> <p>「給与所得の源泉徴収票」に記載されていると おりに、1件ずつ入力してください。 記載のない控除は、後の控除の入力画面から入 力してください。 ※ 源泉徴収税額、社会保険料等の金額の入力 漏れにご注意ください。</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>A 支払金額 (円)</p> <input style="width: 100%; height: 30px;" type="text"/> </div> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>B 源泉徴収税額 (円) ※：2段で記載されている場合、下の段の金額</p> <input style="width: 100%; height: 30px;" type="text"/> </div> <p><input type="checkbox"/> 源泉徴収税額が2段で記載 (内書き・ 円) ? <input type="checkbox"/></p> <p>※：2段で記載されている場合、上の段の金額</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>C 社会保険料等の金額 (円) ※：2段で記載されている場合、下の段の金額</p> <input style="width: 100%; height: 30px;" type="text"/> </div> <p><input type="checkbox"/> 社会保険料等の金額が2段で記載 (内 書き・円) ? <input type="checkbox"/></p> <p>※：2段で記載されている場合、上の段の金額</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>D 支払者の住所 (居所) 又は所在地 ※：28文字以内 (ビル名等省略可、法人番号でも代替 可)</p> <input style="width: 100%; height: 30px;" type="text" value="〇〇市△△町X-X"/> </div> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>E 支払者の氏名又は名称 ※：28文字以内</p> <input style="width: 100%; height: 30px;" type="text" value="〇〇株式会社"/> </div>	<p>直接輸入源泉徴収票</p> <p>※ 輸入数位時，不要輸入句號、點。 × 2.115.560 ○ 2115560</p> <p>※ 作為非居住者時的源泉徴収票不輸入。</p> <p>看著源泉徴収票輸入 Ⓐ 支付金額。</p> <p>看著源泉徴収票輸入 Ⓑ 源泉徴収税額。</p> <p>根據源泉徴収票輸入 Ⓒ 社會保險費等的金額數位。</p> <p>根據源泉徴収票輸入 Ⓓ 支付者的住所(居所)或所在地或者法人編號。</p> <p>根據源泉徴収票輸入 Ⓔ 支付者的姓名或名稱。</p>
<p>②⑥</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; background-color: #cccccc; padding: 5px;">もう1件入力する</p> <p style="text-align: center; background-color: #006633; color: white; padding: 5px;">入力内容の確認</p> </div> <p style="text-align: center; background-color: #cccccc; padding: 5px;">戻る</p>	<p>(在還有其他要輸入的源泉徴収票時，</p> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p style="background-color: #cccccc; padding: 5px 20px;">もう1件入力する</p> <p>點擊繼續輸入另一件，按照 相同方法輸入數字等。)</p> </div> <p>輸入源泉徴収票後。</p> <div style="text-align: center;"> <p style="background-color: #006633; color: white; padding: 5px 20px;">入力内容の確認</p> <p>點擊「確認輸入内容」</p> </div>

源泉徴収票（年末調整未済）

入力件数：1件 / 300件

1

支払者の氏名又は名称
■■■株式会社

支払金額
2,115,560円

源泉徴収税額
89,310円

訂正

削除

➕ 入力する（年末調整未済）

> 外貨建てのストックオプションなどの収入の
入力例 

支払金額の合計
2,115,560円

源泉徴収税額の合計
89,310円

特定支出控除の入力 

入力終了

戻る

確認所輸入的金額

訂正

（如有錯誤， 點擊「訂正」，輸入正確金額。）

如果沒有錯誤，

入力終了

點擊「輸入完成」

②⑦

<p>⑳</p> <div data-bbox="140 91 691 645"> <p>収入・所得の入力</p> <p>計算結果 ×</p> <p>入力された内容を基に計算した所得金額等は、以下のとおりです。</p> <p>給与所得金額 1,398,400円</p> <p>閉じる</p> </div>	<div data-bbox="868 107 1391 206"> <p>閉じる</p> </div> <p>點擊「關閉」</p>
<p>㉑</p> <div data-bbox="140 674 691 1574"> <p>選択された所得の入力</p> <p>会社員などで給与収入がある方、年金収入がある方、退職金を受け取られた方</p> <p>会社員などで給与収入がある方で、「給与所得の源泉徴収票」等をお持ちの方</p> <p>給与所得 ></p> <p>✓ 入力あり</p> <p>給与所得の金額を表示する ▾</p> <p>次へ</p> <p>戻る</p> <p>ここまでの入力内容を保存</p> </div>	<div data-bbox="815 683 1442 797"> <p>次へ</p> </div> <p>點擊「下一步」</p>

社会保険費扣除

<p>③⑩</p> <h3>支出に関する控除の入力</h3> <p>社会保険料を支払った方 ? □</p> <p>国民年金保険料、国民健康保険料（税）、介護保険料などを支払った方（源泉徴収票に記載のないもの）</p> <p>社会保険料控除 ></p>	<p>輸入與支出相關的扣除</p> <p>社会保険料控除 ></p> <p>—</p> <p>點擊「社会保険費扣除」</p> <p>沒有支付時，不點擊，進入第 23 頁 ③⑨ 號</p>
<p>③⑪</p> <h3>社会保険料控除の一覧</h3> <p>! 給与所得や公的年金等の所得がある方へ 源泉徴収票に記載されている社会保険料の内容は、給与所得又は公的年金等の入力画面から入力してください。</p> <h3>社会保険料控除の</h3> <p>入力件数：0件/4件</p> <p>十 証明書等の内容を入力する</p> <p>入力終了</p> <p>戻る</p>	<p>輸入社会保険費扣除</p> <p>十 証明書等の内容を入力する</p> <p>點擊「輸入證明書等的內容」</p>

社会保険料控除の入力 1件目

支払った社会保険料の種類に応じて、控除証明書等の内容を入力してください。

社会保険料の種類

選択してください

支払った保険料の額 (円)

もう1件入力する

入力内容の確認

✓ 選択してください

① 国民年金保険料

② 国民年金基金の掛金

③ 健康保険料 (任意継続含む)

④ 国民健康保険料 (税)

⑤ 介護保険料

⑥ 後期高齢者医療保険料

⑦ 厚生年金

⑧ 厚生年金基金

⑨ その他

選擇「社會保險費の種類」。

各選項請參考下述內容。

在所支付的保險費金額的空欄中按種類輸入1年間支付的金額。

- ① 國民年金保險費
- ② 國民年金基金的應付款
- ③ 健康保險費 (含自願續保)
- ④ 國民健康保險費 (稅)
- ⑤ 護理保險費
- ⑥ 75 歲以上的老年人醫療保險費
- ⑦ 厚生年金
- ⑧ 厚生年金基金
- ⑨ 其他

③④

社会保険料控除の入力 1件目

支払った社会保険料の種類に応じて、控除証明書等の内容を入力してください。

✓ 選択してください

- 国民年金保険料
- 国民年金基金の掛金
- 健康保険料（任意継続含む）
- 国民健康保険料（税）**
- 介護保険料
- 後期高齢者医療保険料
- 厚生年金
- 厚生年金基金
- その他

如果繳納國民健康保險費，則，選擇上數第 4 項（上述④）**国民健康保険料（税）**，在空欄中輸入 1 年中（1 月到 12 月）繳納的國民健康保險費的金額。

沒有繳納時
不輸入

輸入後，

入力内容の確認

點擊「確認輸入内容」

③⑤

社会保険料控除の入力 1件目

支払った社会保険料の種類に応じて、控除証明書等の内容を入力してください。

✓ 選択してください

- 国民年金保険料**
- 国民年金基金の掛金
- 健康保険料（任意継続含む）
- 国民健康保険料（税）
- 介護保険料
- 後期高齢者医療保険料
- 厚生年金
- 厚生年金基金
- その他

如果繳納國民年金，則選擇上數第一項（上述①）**国民年金保険料**，在空欄中輸入 1 年中（1 月到 12 月）繳納的國民年金保險費的金額。

沒有繳納時
不輸入

輸入後，

入力内容の確認

點擊「確認輸入内容」

社会保険料控除の入力 1件目

支払った社会保険料の種類に応じて、控除証明書等の内容を入力してください。

社会保険料の種類
選択してください

支払った保険料の額 (円)

③6 もう1件入力する

入力内容の確認

（若有其他需要輸入的社會保險費時，
點擊「繼續輸入另一件」，按照相同方法輸入數字等。）

全部社會保險費輸入完成後輸入完成，
入力内容の確認
點擊「確認輸入内容」

⚠ 關於源泉徵收票中記載的專案，請從薪資所得或公共年金等雜項所得的畫面輸入。

国税庁 確定申告書等作成コーナー
令和6年分 所得税 書面提出 メニュー

① → ② → ③ 控除等入力 → ④ → ⑤ → ⑥

社会保険料控除の一覧

給与所得や公的年金等の所得がある方

省略画面。

③7 **社会保険料控除の入力**

入力件数：2件/4件

1
社会保険料の種類
国民健康保険料（税）
支払った保険料の額
120,000円
訂正 削除

2

確認所輸入的内容，如果有誤，按一下「訂正」，訂正為正確内容。

1
社会保険料の種類
国民健康保険料（税）
支払った保険料の額
120,000円
訂正 削除

社会保険料の種類
国民健康保険料（税）
社会保険料の種類
国民健康保険費（税）
支払った保険料の額
120,000円
支付的保険料の金額
（自己輸入の金額）日元
訂正 削除

<p>省略頁面。</p> <p>+ 証明書等の内容を入力する</p> <p>支払った保険料の額の合計 210,000円</p> <p>入力終了</p> <p>戻る</p>	<p>追加輸入社会保険費扣除証明書の内容時， 請按一下 「+輸入証明書等の内容」。</p> <p>+ 証明書等の内容を入力する</p> <p>輸入内容無誤時， 請按一下「輸入完成」。</p> <p>入力終了</p>
<p>③⑧</p> <p>計算結果 ×</p> <p>入力された内容を基に計算した控除額は、 以下のとおりです。</p> <p>社会保険料控除額 210,000円</p> <p>閉じる</p>	<p>計算結果顯示如下。</p> <p>計算結果</p> <p>根據所輸入の内容計算出的扣除額如下所述。</p> <p>社会保険費扣除額 (根據所輸入的金額計算出的扣除額) 日元</p> <p>輸入内容無誤時， 請按一下「關閉」。</p> <p>閉じる</p>

医療費控除

<p>③⑨</p> <p>一定額を超える医療費などを支払った方 ? □</p> <p>一定額を超える医療費等を支払った方、セルフメディケーションの対象となる医薬品を購入した方</p> <p>医療費控除 ></p>	<p>支払医療費的情况下、</p> <p>點擊「医療費控除」</p>
<p>④⑩</p> <p>国税庁 確定申告書等作成コーナー 令和6年分 所得税 書面提出 メニュー</p> <p>① → ② → ③ 控除等入力 → ④ → ⑤ → ⑥</p> <p>適用する医療費控除の選択</p> <p>「医療費控除」又は「セルフメディケーション税制」のいずれかを選択してください。 なお、両方の控除を重複して適用することはできません。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 医療費控除</p> <p>※：令和6年中に支払った医療費が、一定の金額を超える場合の控除（最高200万円）</p> <p>> 医療費控除の適用要件を詳しく確認する □</p> <p>省略頁面。</p> <p>次へ</p> <p>戻る</p>	<p>選擇所適用的醫療費扣除</p> <p>請按一下 <input type="radio"/> 醫療費扣除。</p> <p><input type="radio"/> 医療費控除</p> <p>請按一下 「下一步」。</p> <p>次へ</p>

① → ② → ③ 控除等入力 → ④ → ⑤ → ⑥

医療費控除の一覧

医療費通知・領収書等の入力

医療費通知（お知らせ）や領収書等をご用意の上、入力してください。

> [医療費通知（お知らせ）や領収書等の詳細や入力方法について確認する](#)

> [おむつ使用証明書などの証明書等の添付が必要な医療費がある方](#)

医療費通知（お知らせ）の入力

省略頁面。

医療費の領収書等入力

医療費通知（お知らせ）の内容以外に、支払った医療費がある方は領収書等を基に入力してください。

なお、領収書等の内容を入力した医療費集計フォーム（医療費の内容を表計算ソフトで入力するためのフォーマット）を読み込む又は領収書等の内容を直接入力する方法があります。

Q 医療費集計フォームを利用しますか？

> [利用に当たっての留意事項を確認する](#)

はい

いいえ

医療費の領収書等入力

入力件数：0件/995件

+ 医療費の領収書等を入力する

請參考下述內容，輸入醫療費通知和收據等。

醫療費通知和收據等的輸入

Q 是否使用醫療費合計模版

Q 医療費集計フォームを利用しますか？

> [利用に当たっての留意事項を確認する](#)

はい

いいえ

請按一下「否」。

請在手邊準備醫療費收據等，

按一下「+輸入醫療費收據等」。

+ 医療費の領収書等を入力する

④

① → ② → ③ 控除等入力 → ④ → ⑤ → ⑥

医療費の領収書等の入力 1件目

i 領収書等1枚ごとではなく、医療を受けた方・病院等ごとにまとめて入力できます。

> [まとめて入力する方法](#)

領収書等の内容を入力してください。

医療を受けた方の氏名

※：10文字以内

国税 太郎

病院・薬局などの支払先の名称

※：20文字以内

〇〇病院

④

医療費の区分（複数選択可）

診療・治療

医薬品購入

介護保険サービス

その他の医療費（通院費など）

A．支払った医療費の額（円）

B．Aのうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額（円）

※：補てんされる金額がある場合は、必ず入力してください。

請參考下述内容輸入醫療費的收據等。

⓪ 不是輸入 1 張收據，而是能夠按照接受醫療的人和醫院等匯總輸入。

接受醫療者的姓名
請輸入接受醫療者的姓名。

醫院和藥房等收款方的名稱
請輸入收款方的名稱。

醫療費的分類（可多選）
請勾選符合的專案。

医療費の区分（複数選択可）

診療・治療

医薬品購入

介護保険サービス

その他の医療費（通院費など）

診療和治療

購買醫藥品

護理保險服務

其他診療費（門診費等）

A．支付的醫療費的金額（日元）
請填寫所支付的醫療費。

B．A 中用生命保險、社會保險等抵扣的金額（日元）
如有用生命保險、社會保險等抵扣的金額，請填寫。

省略頁面。

もう1件入力する

入力内容の確認

繼續輸入另一件
有其他接受醫療者、醫院等時，請按一下「繼續輸入另一件」。

輸入完成後，請按一下「確認輸入內容」。

医療費の領収書等入力

入力件数：2件/995件

医療費の領収書等の入力内容を表示する

1

医療を受けた方の氏名

Name

病院・薬局などの支払先の名称

〇〇病院

医療費の区分

診療・治療

支払った医療費の額

150,000円

補てんされる金額

—

訂正

削除

請參考以下內容確認輸入內容。

接受醫療者的姓名

醫院和藥房等收款方的名稱

醫療費的分類

支付的醫療費的金額

輸入內容有訂正時，點擊想訂正的收據等的訂正。

2

医療を受けた方の氏名

医療費の合計

200,000円

補てんされる金額の合計

—

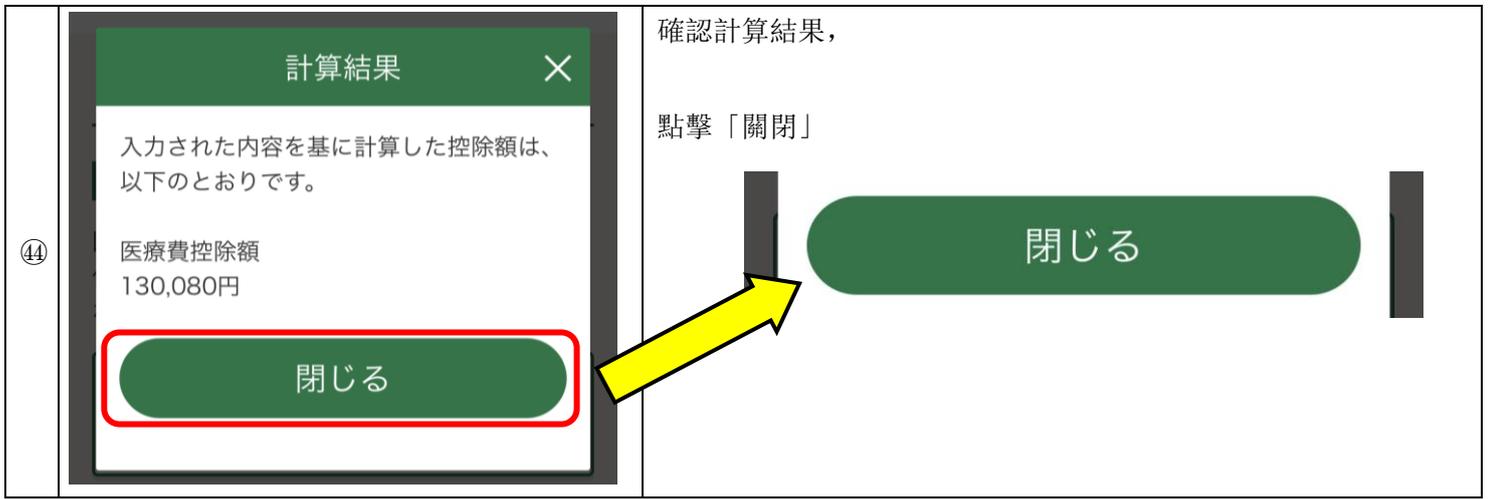
入力終了

戻る

沒有訂正時，按一下輸入完成。

入力終了

④



捐款扣除

ふるさと納税などの寄附をした方 ?



ふるさと納税や特定の政治献金、認定NPO法人や公益財団法人などに寄附をした方

確定申告をする場合は、ふるさと納税のワンストップ特例申請分についても入力する必要があります。

寄附金控除

—

政党等寄附金等特別控除

—

支付了捐款（故郷納税等）時

寄附金控除

—

政党等寄附金等特別控除

—

點擊「捐款控除」

沒有支付時，不點擊，進入
34 頁 ⑤② 號（撫養扣除）

寄附金受領証明書等の一覧

寄附金受領証明書等の入力

入力件数：0件 / 150件

＋ 証明書等の内容を入力する

入力終了

戻る

＋ 証明書等の内容を入力する

點擊「輸入證明書等的內容」

寄附金受領証明書等の入力 1件目

寄附金受領証明書等を1件ずつ入力してください。

なお、同じ種類の寄附金については、まとめて入力することができますので、入力方法を確認してください。

> [まとめて入力する方法](#)

寄附年月日

令和6(2024) 月 日

輸入「捐贈年月日」。

寄附金の種類

選択してください

選択「捐款種類」。

> [寄附金の種類が分からない場合](#)

寄附金の金額 (円)

對每份證明書輸入「支付的捐款金額」。

寄附先の所在地

※：28文字以内

〇〇市△△町X-X

輸入「受捐方所在地」。

※全形 28 個字元以内

寄附先の名称

※：28文字以内

〇〇市

輸入「受捐方的名稱」。

※全形 28 個字元以内

別の寄附先を入力する

同じ寄附先を入力する

入力内容の確認

戻る

④7

番号	画面	操作方法
④⑧	<p>市区町村に対する寄附金 (ふるさと納税など)</p> <p>①</p> <p>都道府県に対する寄附金 (ふるさと納税など)</p> <p>②</p> <p>国に対する寄附金</p> <p>③</p> <p>日本赤十字社に対する寄附金</p> <p>④</p> <p>共同募金会に対する寄附金</p> <p>⑤</p> <p>政党又は政治資金団体に対する寄附金</p> <p>⑥</p> <p>認定NPO法人等に対する寄附金</p> <p>⑦</p> <p>公益財団法人、公益社団法人又は学校法人等に対する寄附金</p> <p>⑧</p> <p>上記以外の寄附金控除に該当する寄附金</p> <p>⑨</p>	<p>① 對市區町村的捐款（故鄉納稅等）</p> <p>② 對都道府縣的捐款（故鄉納稅等）</p> <p>③ 對國家的捐款</p> <p>④ 對日本紅十字會的捐款</p> <p>⑤ 對公益基金會的捐款</p> <p>⑥ 對政黨或政治資金團體的捐款</p> <p>⑦ 對認定 NPO 法人等的捐款</p> <p>⑧ 對公益財團法人、公益社團法人或學校法人等的捐款</p> <p>⑨ 上述以外的屬於捐款扣除的捐款</p>
④⑨	<p>寄附金受領証明書等を1件ずつ入力してください。</p> <p>なお、同じ種類の寄附金については、まとめて入力することができますので、入力方法を確認してください。</p> <p>✓ 選択してください</p> <p>市区町村に対する寄附金 (ふるさと納税など)</p> <p>都道府県に対する寄附金 (ふるさと納税など)</p> <p>国に対する寄附金</p> <p>日本赤十字社に対する寄附金</p> <p>共同募金会に対する寄附金</p>	<p>繳納故鄉納稅時，輸入捐款扣除證明書中記載的「支付年月日」，從捐款的種類中選擇第二項「對市區町村的捐款（故鄉納稅等）」或者「對都道府縣的捐款（故鄉納稅等）」。</p> <p style="text-align: center;">沒有繳納故鄉稅時不輸入</p> <p>故鄉納稅的情況下，選擇「對市區町村（或都道府縣）捐款」，從清單方塊中選擇所捐贈的自治體。</p> <p>市区町村に対する寄附金 (ふるさと納税など) → 對市區町村的捐款 (故鄉納稅等)</p> <p>都道府県に対する寄附金 (ふるさと納税など) → 對都道府縣的捐款 (故鄉納稅等)</p>

別の寄附先を入力する

同じ寄附先を入力する

入力内容の確認

戻る

(還有其他需要輸入的捐款時，

別の寄附先を入力する

點擊「輸入其他捐款或」

同じ寄附先を入力する

輸入相同受捐人，
按照相同方法輸入數位等。)

對所有受捐人的輸入完成後，

入力内容の確認

點擊「確認輸入内容」

番号	画面	操作方法
⑤0	<p>寄附金受領証明書等の入力</p> <p>入力件数：1件 / 150件</p> <p>1</p> <p>寄附先の名称 千代田区</p> <hr/> <p>寄附年月日 令和6年5月5日</p> <hr/> <p>寄附金の種類 市区町村に対する寄附金（ふるさと納税など）</p> <hr/> <p>寄附金の金額 50,000円</p> <p>訂正 削除</p> <p>+ 証明書等の内容を入力する</p> <p>寄附金の合計 50,000円</p> <p>入力終了</p> <p>戻る</p>	<p>（訂正輸入内容時，</p> <p>訂正</p> <p>點擊「訂正」。）</p> <p>確認輸入内容，如果準確無誤，</p> <p>入力終了</p> <p>點擊「輸入完成」。</p>

計算結果



入力された内容を基に計算した控除額は、
以下のとおりです。

寄附金控除額
48,000円

① 政党等寄附金等特別控除額
0円

※所得税額（国税）が最も少なくなるよう
に自動で判定しています。

閉じる

確認計算結果、

閉じる

點擊「關閉」

配偶者（特別）扣除

親族に関する控除の入力

生計を一にする配偶者がいる方 ?

申告者本人と生計を一にする配偶者がいる方

配偶者（特別）控除

—

撫養妻子或丈夫的情况下，

配偶者（特別）控除

—

點擊「配偶者（特別）扣除」

沒有繳納時不點擊，
進入 36 頁的 57 號

※妻子、丈夫有所得時，根據其金額，可能無法扣除。

配偶者の基本情報

配偶者の氏名

※：10文字以内

国税 花子

「輸入「配偶者的姓名」 ※10個字以內

配偶者の生年月日

年

月

日

輸入「配偶者的出生年月日」

⚠ 不成為扣除對象的配偶者的例子

- 作為藍色申告者的事業專職人員領取薪資的人
- 白色申告者的事業專職人員
- 作為其他申告者的撫養親屬成為撫養扣除或殘疾人扣除的對象的人

その他の情報

配偶者の障害者の該当

> 障害者の区分が分からない場合

障害者の区分を選択してください

国外居住親族の該当

> 国外居住親族とは

配偶者が国外居住親族である

Q 上記配偶者について、年末調整で配偶者（特別）控除又は障害者控除の適用を受けていますか？

受けている

受けていない

配偶者は殘疾人時，選擇殘疾人的分類

障害者の区分を選択してください

障害者の区分を選択してください

同居特別障害者

同居以外の特別障害者

上記以外の障害者

配偶者と別居している

✓ 請選擇殘疾人的分類。
同居特殊殘疾人
非同居特殊殘疾人
不屬於上述情況的殘疾人

配偶者為國外居住親屬時，請勾選。

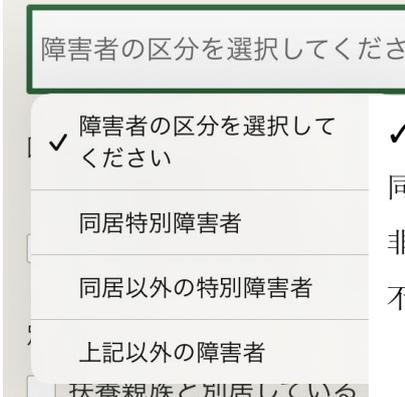
上述配偶者在年末調整中是否適用了配偶者（特別）扣除或殘疾人扣除

點擊「未適用」

<p>⑤⑤</p>		<p>輸入完成後</p>  <p>點擊「輸入完成」</p>
<p>⑤⑥</p>		<p>確認計算結果</p>  <p>點擊「關閉」</p>

撫養扣除

<p>⑤7</p> <p>扶養親族がいる方  </p> <p>申告者本人に扶養親族がいる方</p> <p>※：平成21年1月2日以後に生まれた扶養親族（16歳未満の方）に関する入力も行ってください。</p> <p>※：配偶者に関する入力は「配偶者（特別）控除」から入力してください。</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>扶養控除</p> <p>— ></p> </div>	<p>有撫養親屬時，</p> <div style="border: 2px solid green; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>扶養控除</p> <p>— ></p> </div> <p>點擊「撫養扣除」</p> <div style="border: 2px solid orange; padding: 10px; display: inline-block; background-color: #ffffcc;"> <p>沒有繳納時不點擊， 進入 41 頁的 ⑥4 號</p> </div>
<p>⑤8</p> <p>扶養親族の一覧</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; background-color: #f0f0f0;"> <p style="text-align: center;">扶養親族の入力</p> <hr/> <p>入力人数：0人 / 12人</p> <p>※：16歳以上6人、16歳未満6人まで入力可能</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #f4a460; margin-bottom: 10px;"> <p>十 扶養親族を入力する</p> </div> <div style="background-color: #2e7d32; color: white; padding: 10px; display: inline-block; border-radius: 15px;"> <p>入力終了</p> </div> </div>	<p>輸入撫養親屬</p> <p>點擊「輸入撫養親屬」</p> 
<p>⑤9</p> <div style="background-color: #2e7d32; color: white; padding: 5px;"> <p>国税庁 確定申告書等作成コーナー</p> <p>令和 6 年分 所得税 書面提出 メニュー</p> </div> <p>① → ② → ③ 控除等入力 → ④ → ⑤ → ⑥</p> <p>扶養親族の入力</p> <div style="border: 2px solid orange; padding: 10px; background-color: #fff9c4;"> <p>! 控除の対象にならない扶養親族の例</p> <ul style="list-style-type: none"> • 本年分の合計所得金額が48万円を超える扶養親族 • 青色申告者の事業専従者として給与の支払を受けている方 • 白色申告者の事業専従者 • 他の申告者の同一生計配偶者又は扶養親族として配偶者（特別）控除、扶養控除又は障害者控除の対象とされている方 </div> <p style="text-align: center; color: #2e7d32; font-weight: bold;">扶養親族の基本情報等</p>	<p>請參考以下內容輸入。</p> <div style="border: 2px solid orange; padding: 10px; background-color: #fff9c4;"> <p>! 非扣除對象的撫養親屬的例子</p> <ul style="list-style-type: none"> • 本年分の合計所得金額超過48萬日元的撫養親屬 • 作為藍色申告者的事業專職人員領取薪資的人 • 白色申告者的事業專職人員 • 作為其他申告者的同一生活配偶者或撫養親屬而成為配偶者（特別）扣除、撫養扣除或殘疾人扣除的對象的人 </div>

編號	畫面	操作方法
60	<p data-bbox="225 208 587 248">扶養親族の基本情報等</p> <p data-bbox="172 300 416 331">扶養親族の基本情報</p> <p data-bbox="150 344 319 374">扶養親族の氏名 ※：10文字以内</p> <p data-bbox="164 412 300 477">国税 一郎</p> <p data-bbox="150 546 202 575">続柄</p> <p data-bbox="164 613 193 642">母</p> <p data-bbox="150 703 245 732">生年月日</p> <p data-bbox="164 1196 347 1238">昭和24(1949) 4 4</p> <p data-bbox="172 1487 341 1518">その他の情報</p> <p data-bbox="154 1532 300 1561">障害者の該当</p> <p data-bbox="164 1574 547 1603">> 障害者の区分が分からない場合 <input type="checkbox"/></p> <p data-bbox="164 1641 568 1671">障害者の区分を選択してください</p>	<p data-bbox="810 188 1101 219">扶養親屬的基本資訊等</p> <p data-bbox="810 331 1112 362">請輸入撫養親屬的姓名。</p> <p data-bbox="810 524 1169 555">請下述選擇撫養親屬的關係。</p> <p data-bbox="772 568 1177 1115">  <ul style="list-style-type: none"> ① 子女 ② 父 ③ 母 ④ 祖父外祖父 ⑤ 祖母外祖母 ⑥ 孫子、孫女、外孫、外孫女 ⑦ 非親屬 ⑧ 其他親屬 </p> <p data-bbox="810 1144 1197 1176">請輸入撫養親屬的出生年月日。</p> <p data-bbox="699 1480 1254 1512">撫養親屬為殘疾人時，請選擇殘疾人的分類。</p> <p data-bbox="756 1547 1161 1944">  <ul style="list-style-type: none"> ✓ 請選擇殘疾人的分類。 同居特殊殘疾人 非同居特殊殘疾人 不屬於上述情況的殘疾人 </p>

編號	畫面	操作方法
	<p>国外居住親族の該当 > 国外居住親族とは <input type="checkbox"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 扶養親族が国外居住親族である</p> <p>Q 上記扶養親族について、年末調整において扶養控除又は障害者控除の適用を受けていますか？</p> <p>受けている <input type="checkbox"/> 受けていない <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>i 国外居住親族について、年末調整で上記控除の適用を受けていない場合、確定申告において一定の添付資料が必要となります。 > 必要となる添付書類を確認する <input type="checkbox"/></p> <p>① <input type="button" value="入力内容の確認"/></p> <p><input type="button" value="戻る"/></p>	<p>撫養親屬為居住國外的親屬時，請勾選。</p> <p>撫養親屬在年末調整中是否適用撫養扣除或殘疾人扣除？ (適用) (不適用)</p> <p><input type="button" value="受けている"/> <input checked="" type="button" value="受けていない"/></p> <p>全部輸入完成後，請按一下「確認輸入內容」。</p> <p><input type="button" value="入力内容の確認"/></p>

編號	畫面	操作方法
62	<p>国税庁 確定申告書等作成コーナー 令和 6 年分 所得税 書面提出 メニュー</p> <p>① → ② → ③ 控除等入力 → ④ → ⑤ → ⑥</p> <p>扶養親族の一覧</p> <p>扶養親族の入力</p> <p>入力人数：3人 / 12人 ※：16歳以上6人、16歳未満6人まで入力可能</p> <p>扶養親族の入力内容</p> <p>1</p> <p>扶養親族の氏名 — (母)</p> <p>生年月日 ※：令和7年1月1日時点の年齢を表示しています。 昭和24年4月4日 (75歳)</p> <p>扶養控除額 480,000円</p> <p>障害者控除額 —</p> <p>訂正 削除</p> <p>省略頁面。</p> <p>+ 扶養親族を入力する</p> <p>扶養控除額の合計 860,000円</p> <p>扶養親族に係る障害者控除額の合計 —</p> <p>入力終了</p>	<p>請參考下述內容確認輸入內容。</p> <p>請確認所輸入的人數無誤。 輸入人數：（所輸入的人數）人/12 人</p> <p>請確認所輸入的內容是否有誤。 撫養親屬的輸入內容</p> <p>撫養親屬的姓名</p> <p>出生年月日</p> <p>撫養扣除額 （該金額會自動輸入，無需訂正。）</p> <p>如果有誤，請按一下此處，修正輸入內容。</p> <p>追加撫養親屬時，請按一下此處輸入。</p> <p>輸入完成時，請按一下此處。</p>

③

計算結果 ×

入力された内容を基に計算した控除額は、以下のとおりです。

扶養控除額 860,000円

閉じる

請參考下述內容確認扣除額。

根據所輸入的內容計算出的扣除額如下。

撫養扣除額
(根據輸入內容顯示扣除額)

確認後請按一下「關閉」。

關閉

閉じる

Detailed description: The image shows a software interface for tax calculation. On the left, a dialog box titled '計算結果' (Calculation Result) with a close button '×' is displayed. The dialog contains the text '入力された内容を基に計算した控除額は、以下のとおりです。' (The calculated deduction based on the entered content is as follows.) and '扶養控除額 860,000円' (Dependent exemption 860,000 yen). A green button labeled '閉じる' (Close) is highlighted with a red rounded rectangle. On the right, explanatory text reads '請參考下述內容確認扣除額。' (Please refer to the following content to confirm the deduction.) and '根據所輸入的內容計算出的扣除額如下。' (The calculated deduction based on the entered content is as follows.). Below this, it specifies '撫養扣除額 (根據輸入內容顯示扣除額)' (Dependent exemption (deduction displayed based on entered content)). Further down, it says '確認後請按一下「關閉」。' (After confirmation, please click 'Close'). A '關閉' (Close) button is shown above a larger green '閉じる' (Close) button. Red arrows point from the dialog box to the explanatory text: one from the introductory sentence to the general statement, one from the exemption amount to the specific exemption type, and one from the '閉じる' button to the '關閉' button.

国税庁 確定申告書等作成コーナー

令和 6 年分 所得税

書面提出

メニュー

① → ② → ③ → ④ その他入力 → ⑤ → ⑥

計算結果の確認

入力内容から計算した結果は以下のとおりです。
表示された内容を確認し、訂正がある場合は各項目の訂正ボタンを押してください。

還付される金額

89,310円

※：住民税等については、確定申告書に基づき市区町村で別途計算されます。

請參考下述內容確認計算結果。

顯示根據輸入內容自動計算出的退還金額。

以下記載有輸入內容，請確認內容。

収入・所得金額の確認

給与所得



省略頁面。

その他の項目も訂正する

請確認輸入內容後，按一下此處。

次へ

戻る

⑥4

① → ② → ③ → ④ その他入力 → ⑤ → ⑥

還付方法等の入力

還付 される金額

99,210円

省略画面。

還付金の受取方法

以下の事項に注意して、還付金の受取方法を選択してください。

- 口座名義は申告者本人（屋号付き名義を除く。）に限ります。
- 一部のインターネット専用銀行については対応していません。ご利用の金融機関にご確認ください。

還付金の受取方法 **必須**

- 公金受取口座への振込み（公金受取口座を登録済みの方に限ります。）
? □
- ゆうちょ銀行以外の銀行等への振込み
- ゆうちょ銀行への振込み
- ゆうちょ銀行の各店舗又は郵便局窓口での受取り

次へ

戻る

請參考下述内容填寫退款的領取方法。

退款的領取方法

- 帳戶僅限未申告者本人（附帶商號的帳戶除外）。
- 不支援部分互聯網專用銀行。請確認所使用的金融機構。

請從下述中選擇退款的領取方法。

- 向公款收款帳戶匯款（僅限於已註冊公款收款帳戶的人。）
- 向郵政銀行以外的銀行等匯款
- 向郵政銀行匯款
- 在郵政銀行的各分行或郵局視窗領取

65

ゆうちょ銀行以外の銀行等への振込み

ゆうちょ銀行への振込み

ゆうちょ銀行の各店舗又は郵便局窓口での受取り

金融機関名等

※：15文字以内

〇〇 銀行 ▼

請輸入金融機構名稱等。

本支店名等

※：14文字以内

×× 支店 ▼

請輸入分行名稱等。

預金種類

普通預金 ▼

請選擇存款類型。

口座番号

※：数字7桁

123456

請輸入帳號。

Q 上記の口座を公金受取口座（給付金等の受取のための口座）として登録しますか？

必須

この口座情報は、個人番号（マイナンバー）等とともにデジタル庁へ登録され、公的給付を支給する行政機関等に提供されず。

既に公金受取口座を登録済みの場合は、「登録しない」を選択してください。

※：作成コーナでは新規登録のみ可能です。公金受取口座の確認・変更はマイナポータルから行ってください。

※一度公金受取口座を登録していれば、再度登録する必要はありません。既に公金受取口座を登録済みの方が「登録する」を選択した場合、上記に入力した口座情報が、新たに公金受取口座として登録されます。

Q 是否將上述帳戶註冊為公款收款帳戶（用於領取補助金等的帳戶）？

必須

該帳戶資訊與個人編號等一起註冊到數位廳，提供給支付公共福利的行政機關等。

已經註冊了公款收款帳戶時，請選擇「不註冊」。

> [公金受取口座の登録について（マイナポータル）](#) 

登録する

登録しない（別の口座を登録済み）

○註冊

○不註冊（已註冊其他帳戶）

次へ

輸入後請按一下此處。

戻る

財產債務記錄、居民稅等相關事項

国税庁 確定申告書等作成コーナー

令和 6 年分 所得税

書面提出

メニュー

① → ② → ③ → ④ その他入力 → ⑤ → ⑥

財產債務調書、住民稅等に関する事項

財產債務調書の作成

財產債務調書の提出要件の確認

令和6年12月31日においてその価額の合計額が10億円以上の財産を有する方は、令和7年6月30日（月）までに、財產債務調書を提出する必要があります。

提出義務者に該当する方は、チェックをしてください。

▶ [財產債務調書の提出要件の詳細](#)

12月31日において合計額が10億円以上の財産を保有している

※：別途提出する場合、入力を省略することができます。

i 確定申告書を提出する場合、改めて住民稅の申告書を提出する必要はありません。ただし、以下の事項については、所得税と住民稅で取扱いが異なるため、該当があるものを選択して入力してください。

住民稅に関する事項の選択・入力

16歳未満の扶養親族がいる場合

平成21年1月2日以後に生まれた方が該当します。

16歳未満の扶養親族に関する入力を行う

※：定額減稅の対象となる16歳未満の扶養親族（居住者に限ります。）がいる場合には「扶養控除」の入力画面まで戻って入力してください。

▶ [定額減稅について詳しくはこちら](#)

請參考下述內容輸入。

財產債務記錄提交要件確認

2024年12月31日有價款合計10億日元以上的財產者需要在2025年6月30日（星期一）之前，提交財產債務記錄。有提交義務者請勾選。

在12月31日擁有合計10億日元以上的財產。

! 提交確定申報書時，無需重新提交居民稅申告書。但是，關於以下事項，所得稅和居民稅的處理不同，請選擇相應的內容輸入。

有未滿16歲的撫養親屬時

2009年1月2日以後出生者輸入此類。

有未滿16歲的撫養親屬時，請勾選。

<p>退職所得のある配偶者・親族等がいる場合</p> <p>退職所得については、源泉徴収されたものに限ります。</p>	<p>有領取離職所得の配偶者、親屬等時 離職所得僅限進行源泉徴収的部分。</p>
<p><input type="checkbox"/> 退職所得のある配偶者・親族等に関する入力を行う</p>	<p>有領取離職所得の配偶者、親屬等時，請勾選。</p>
<p>別居の配偶者・親族がいる場合</p>	<p>有分開居住的配偶者、親屬時</p>
<p><input type="checkbox"/> 別居の配偶者・親族に関する入力を行う</p>	<p>有分開居住的配偶者、親屬時，請勾選。</p>
<p>所得税で確定申告不要制度を選択した非上場株式の少額配当等がある場合 </p>	<p>擁有在所得稅上選擇無需確定申告制度的非上市股份的小額分紅等時</p>
<p><input type="checkbox"/> 非上場株式の少額配当等の入力を行う</p>	<p>屬於上述情況時，請勾選。</p>
<p>次へ</p> <p>戻る</p>	<p>確認後，請按一下此處。</p>

基本資訊的輸入

国税庁 確定申告書等作成コーナー

令和 6 年分 所得税

書面提出

メニュー

① → ② → ③ → ④ その他入力 → ⑤ → ⑥

基本情報の入力

氏名・電話番号の入力

氏名（フリガナ）

※：各11文字以内（合計12文字以内）

コクゼイ タロウ

請按照姓、名的順序用片假名填寫。

氏名（漢字）

※：各10文字以内

国税 太郎

電話番号

※：日中連絡が取れる電話番号を入力してください。

区分 ▼ 090 1234 5678

請填寫白天能聯繫上的電話號碼。

住所の入力

現在の住所の入力

納税地の区分 **必須** ? □

住所地

請勾選此處。

事業所等

郵便番号

1234567

請僅以數位形式填寫郵編。

郵便番号から住所入力

按一下這些按鈕，會自動輸入住所的一部分、主管稅務局。

<p>都道府県・市区町村</p> <p>都道府県</p> <p>市区町村</p> <p>丁目番地等</p> <p>※：都道府県・市区町村と合計で28文字以内</p> <p>〇〇町1-1-1</p> <p>建物名・号室</p> <p>※：28文字以内（制限文字数を超える場合、マンション名を省略するなどして字数を調整してください。）</p> <p>〇〇マンション101号室</p> <p>提出先税務署 <input type="checkbox"/></p> <p>都道府県</p> <p>税務署</p>	<p>請在上面一欄輸入所居住的都道府縣，在下面一欄輸入市區町村。</p> <p>請填寫所居住的住所的丁目番地等。</p> <p>請填寫所居住的建築物、房間號。</p> <p>請填寫主管稅務局。</p>
<p>令和7年1月1日の住所の入力</p> <p>令和7年1月1日の住所</p> <p>上記で入力した住所と異なる場合は、「住所が上記と異なる」にチェックを付けてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 住所が上記と異なる</p>	<p>輸入 2025 年 1 月 1 日的住所</p> <p>2025 年 1 月 1 日的住所與上述輸入的住所不同時，請勾選。</p>

その他の項目の入力

職業  

※：個人事業主の方は、事業の内容を具体的に入力してください（青果小売業、自動車板金塗装業など）。

※：11文字以内

会社員、〇〇業など

請輸入職業。

屋号・雅号

※：事業に係る屋号や雅号がある場合は入力してください。

※：30文字以内

国税商店

世帯主の氏名（漢字）

ご自身が世帯主

你為戶主時，請按一下此處。

※：10文字以内

国税 太郎

世帯主からみた続柄

選択してください



省略頁面。

次へ

輸入完成後，請按一下此處。

戻る

① → ② → ③ → ④ その他入力 → ⑤ → ⑥

マイナンバーの入力

1人目

氏名

- (本人)

生年月日

昭和44年5月5日

マイナンバー (個人番号)

※: 数字12桁

省略画面。

次へ

請按一下此處。

戻る

警告

マイナンバーの入がありません。
法律により申告書等にはマイナンバーの記載が義務付けられていますので、マイナンバーを入力する場合は「入力する」を押して、マイナンバーを入力してください。

會顯示這樣的畫面，請按一下最下方。

省略画面。

せず進む」を押してください。
(SSAC040-SHW008)

入力する

入力せず進む

① → ② → ③ → ④ → ⑤ 印刷 → ⑥

申告書等の印刷

申告書等を表示・印刷してください。
なお、印刷した申告書等は郵送等で提出する必要があります。

印刷に当たっての留意事項

- A4サイズの普通紙を使用して、カラー又は白黒で片面印刷してください。
- プリンタをお持ちでない場合は、プリントサービス（有料）を利用して申告書等を印刷することもできます。

▶ [コンビニプリントのご案内](#)

印刷手順

1. 「申告書等を表示・印刷する」ボタンを押してください。
2. 表示されたPDFファイルで、「共有」ボタンから「"ファイル"に保存」を押して、「iCloud Drive」などの保存先を指定して保存してください。
▶ [保存方法を動画で確認する方はこちら](#)
3. 保存先から保存したPDFファイルを表示して印刷方法を選択の上、印刷してください。
4. 次の画面で印刷後の確認を行ってください。

申告書等を表示・印刷する

※：PDFファイルが表示されない場合は、タブボタンを押して別の画面に表示されていないか確認してください。

請參考下述內容列印申告書。

申報書等の列印

請顯示、列印申報書等。

需要說明的是，需要通過郵寄等提交列印好的申報書。

打印时的注意事项

- 請使用 A4 大小的普通紙張，以彩色或黑白色進行單面列印。
- 沒有印表機時，也可以使用列印服務（有償）列印申報書等。

列印步驟

1. 請按下「顯示、列印申報書等」按鈕。
2. 請在所顯示的 PDF 檔，從「共用」按鈕點擊「保存到『資料』」，指定「iCloud Drive」等保存路徑，進行保存。
3. 請從保存路徑打開所保存的 PDF 檔，選擇列印方法後進行列印。
4. 請在下面的畫面中進行列印後確認。

確認上述內容後，請按一下下述內容，進行保存、列印。
顯示和列印申告書

申告書等を表示・印刷する

請將列印出的申告書如 54～57 頁所示，寫明住所、姓名等，將其與附件一起提交給稅務局。

請在將申告書等保存好後，按一下此處。

次へ

戻る

打印後的作業介紹

請參考下述內容完成對確定申告的製作。

国税庁 確定申告書等作成コーナー

令和 6 年分 所得税

書面提出

メニュー

① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ データ保存等

印刷後の作業のご案内

i これで申告書等の印刷は完了しました。
最後に、印刷後の作業について確認してください。

印刷後の作業

省略画面。

入力内容の保存

入力した内容を作成コーナー専用データ (.data形式) として保存します。
保存した入力データは、翌年以降に申告書等を作成する場合に利用できます。

入力データのダウンロードページ
↑

省略画面。

申告書等・添付書類の提出

受付期間

令和7年2月17日(月) から令和7年3月17日(月)

ただし、還付申告書は令和7年1月から提出可能です。

※：郵便又は信書便で送付する方は、通信日付が令和7年3月17日(月) 以前になるように送付してください。

❗ 至此申告書等的但因完成。
最後請確認列印後的作業。

所輸入的內容保存為製作專區專用資料 (.data 形式)。
所保存的輸入資料能夠用於在翌年之後製作申告書等。
需要保存時請按下此處。進入輸入資料的下载頁面。

入力データのダウンロードページ
↑

申告書の領取期間

2025年2月17日(星期一) から 2025年3月17日(星期一)
但是，退還申告書可以從 2025年1月起提交。

※ 郵寄回使用信件寄送時，請確保通信日期為 2025年3月17日(星期一) 之前。

終了（トップ画面へ戻る）

戻る

請確認後按一下此處。返回頁首畫面。

税務署長 令和 年 月 日 令和 06 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書 FA2204

納税地	個人番号 [マイナンバー]	生年月日	3 4 4 0 5 0 5
現在の住所又は居所 事業所等	フリガナ 住所		フリガナ 姓名
令和7年1月1日の住所	同上	職業	番号・番号
	種類	特異の表示	整理番号
		電話番号	電話號碼

第一表 (令和六年分用)

定額減税実施済額は、④と④のいずれか少ない方の金額です。

(単位は円)

受付印

収入金額等	事業	営業等	区分	⑦	
	事業	農業	区分	⑧	
	不動産	区分	⑨		
	配当	区分	⑩		
	給与	区分	⑪	2 1 1 5 5 6 0	
	雑	公的年金等	⑫		
	雑	業務	区分	⑬	
	雑	その他	区分	⑭	
	雑	短期	⑮		
	雑	長期	⑯		
所得金額等	事業	営業等	①		
	事業	農業	②		
	不動産	③			
	利子	④			
	配当	⑤			
	給与	区分	⑥	1 3 9 8 4 0 0	
	雑	公的年金等	⑦		
	雑	業務	⑧		
	雑	その他	⑨		
	雑	⑦から⑨までの計	⑩		
所得から差し引かれる金額	社会保険料控除	⑬	2 1 0 0 0 0		
	小規模企業共済等掛金控除	⑭			
	生命保険料控除	⑮			
	地震保険料控除	⑯			
	寡婦、ひとり親控除	区分	⑰~⑱	0 0 0 0	
	勤労学生、障害者控除	⑲~⑳	0 0 0 0		
	配偶者控除	区分	⑳~㉑	3 8 0 0 0 0	
	扶養控除	区分	㉒	8 6 0 0 0 0	
	基礎控除	⑳	4 8 0 0 0 0		
	⑬から㉒までの計	㉓	1 9 3 0 0 0 0		
雑損控除	⑳				
医療費控除	区分	㉑	1 3 0 0 8 0		
寄附金控除	㉒	4 8 0 0 0 0			
⑳+㉑+㉒計	㉓	2 1 0 8 0 8 0			
税	課税される所得金額	⑳	0 0 0		
	上の㉑に対する税額又は第三表の㉒	㉑	0		
	配当控除	㉒			
	区分	㉓			
	特定非営利活動法人等に対する配当控除	区分	㉔	0 0	
	政党等寄附金等特別控除	㉕~㉖	0 0		
	住宅耐震改修特別控除等	区分	㉗~㉘		
	災害減免額	㉙	0		
	再差引所得税額	㉚	0		
	令和5年分の特定記載控除(3万円×人数)	人数	1	3 0 0 0 0	
再々第3所得控除基準所得控除(㉛-㉜)(赤字のときは0)	㉛-㉜	0			
復興特別所得税額(㉝×2.1%)	㉝	0			
所得税及び復興特別所得税の額(㉞+㉟)	㉞	0			
外国税額控除等	区分	㊱~㊲			
源泉徴収税額	㊳	8 9 3 1 0			
申告納税額(㊴-㊵-㊶-㊷)	㊴	- 8 9 3 1 0			
予定納税額(第1期分・第2期分)	㊸				
第3期分の税額(㊹-㊺)	納める税金	㊹	0 0		
納はれる税金	㊺	8 9 3 1 0			
修正申告	修正前の第3期分の税額(還付の場合は額に△を記載)	㊻			
第3期分の税額の増加額	㊼	0 0			
その他	公的年金等以外の合計所得金額	㊽	1 3 9 8 4 0 0		
	配偶者の合計所得金額	㊾			
	専従者給与控除額の合計額	㊿			
	青色申告特別控除額	㊿			
	雑所得・一時所得等の源泉徴収税額の合計額	㊿			
	未納付の源泉徴収税額	㊿			
	本年分で差し引く繰越損失額	㊿			
	平均課税対象金額	㊿			
	変動臨時所得金額	㊿			
	延滞納の出	申告期限までに納付する金額	㊿	0 0	
延滞届出額	㊿	0 0 0			
預金	銀行 組合 ××	本店・支店 出所 支所			
郵便局	預金種類	普通 当座 納税口座 貯蓄			
口座番号	1 2 3 4 5 6				
公金受取口座登録の同意	公金受取口座の利用				

納管
事業
住民
資産
総合
分離
換算
通付印
年月日
番号

令和 06 年分の 所得税及び復興特別所得税 の確定申告書

整理番号 FA2304

第二表 (令和六年分用) ○第2表は、第1表と一緒に提出してください。○国民年金保険料や生命保険料の支払証明書など申告書に添付しなくてはならない書類は添付書類台紙などに貼ってください。

住所
 住所号
 フリガナ
 氏名

住所

姓名

保険料等の種類	支払保険料等の計	うち年末調整等以外
⑬ 国民健康保険	120,000 円	120,000 円
国民年金	90,000	90,000
⑮ 新生命保険料		
旧生命保険料		
新個人年金保険料		
旧個人年金保険料		
介護医療保険料		
⑯ 地震保険料		
旧長期損害保険料		

○ 所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目	給与などの支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収入金額	源泉徴収税額
給与		株式会社 〇〇株式会社 X-X-X	2,115,560 円	89,310 円
⑱ 源泉徴収税額の合計額				89,310 円

← 工作単位位址或所在地
 工作単位的の姓名或名稱

○ 総合課税の譲渡所得、一時所得に関する事項 (⑩)

所得の種類	収入金額	必要経費等	差引金額
	円	円	円

○ 寄附金控除に関する事項 (㉑)

寄附先の名称等	千代田区 東京都千代田区九段南1丁目2-1	寄附金	50,000 円
特例適用条文等			

○ 配偶者や親族に関する事項 (㉒～㉔、㉖、㉗、㉘)

氏名	個人番号	続柄	生年月日	障害者	国外居住	住宅	住民税	その他
		配偶者	明・大 44.6.6				○	
							○	
							○	

← 第一行請填寫所撫養的配偶者的姓名, 第二行以後請填寫撫養親屬的姓名。

○ 事業専従者に関する事項 (㉙)

事業専従者の氏名	個人番号	続柄	生年月日	従事月数・程度・仕事の内容	専従者給与(控除)額
			明・大 昭・平 . . .		
			明・大 昭・平 . . .		

○ 住民税・事業税に関する事項

住民税	非上場株式の少額配当等	非居住者の特例	配当割額控除額	株式等譲渡所得割控除額	給与、公的年金等以外の所得に係る住民税の徴収方法	都道府県、市区町村への寄附(特例控除対象)	共同基金、日赤その他の寄附	都道府県条例指定寄附	市区町村条例指定寄附
					特別徴収 自分で納付	50,000			

認識所得のある配偶者・親族の氏名	個人番号	続柄	生年月日	退職所得を除く所得金額	障害者	その他	帰属・ひとり親
			明・大 昭・平 . . .				

事業税	非課税所得など	番号	所得金額	損益通算の特例適用前の不動産所得	事業用資産の譲渡損失など	前年中の(産)業開始・廃止月日	他道府県の事務所等
	不動産所得から差し引いた青色申告特別控除額						

上記の配偶者・親族・事業専従者のうち別居の者の氏名・住所

氏名	住所	所得税で控除対象配偶者などとした専従者	氏名	給与	一連番号
----	----	---------------------	----	----	------

補完	管理	区分
申告区分	申告年月日	申告期限
特例適用区分	申告期限	

税理士署名・電話番号

令和 0 6 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書

添付書類台紙

現在の住所又は居所等		フリガナ氏名	
------------	--	--------	--

① の り し る

本人確認書類 (写)

※ 申告書を提出する際には、毎回、本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です。

◆ マイナンバーカード (個人番号カード) をお持ちの方

マイナンバーカードの表面及び裏面の写しを貼ってください。

◆ マイナンバーカードをお持ちでない方

「Ⅰ 番号確認書類」の写しと「Ⅱ 身元確認書類」の写しをそれぞれ貼ってください。

※ 原本を貼ることのないよう、ご注意ください。

Ⅰ 番号確認書類	+	Ⅱ 身元確認書類
<p>《ご本人のマイナンバーを確認できる書類の写し》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通知カード (現在の氏名・住所等が記載されている場合に 限ります。) ・住民票の写し又は住民票記載事項証明書 (マイナンバーの記載があるものに限ります。) <p style="text-align: right;">などのうちいずれか1つ</p>		<p>《記載したマイナンバーの持ち主であることを確認できる書類の写し》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転免許証 ・公的医療保険の被保険者証 (保険者番号及び被保険者等記号・番号部分をマスキング(塗りつぶし)してください。) ・パスポート ・身体障害者手帳 ・在留カード <p style="text-align: right;">などのうちいずれか1つ</p>

- 申告に当たっては、上記及び社会保険料控除、小規模企業共済等掛金控除、生命保険料控除、地震保険料控除、寄附金控除関係書類 (該当するものに限ります。)などを、この台紙にのりづけし申告書と一緒に提出するか、申告書を提出する際に提示してください。
- 上記以外の書類は、この台紙の裏面や適宜の用紙に貼ってください。

e-Tax で送信すれば 書類の添付 が 不要* になります !

※一部の書類を除きます。

確定申告書留底

令和6年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書

納税者 氏名 住所 生年月日 性別 職業

収入金額等 所得金額等 社会保険料控除 生命保険料控除 医療費控除 雑損控除 基礎控除

税 金 算 算

源泉徴収税額 89,310円

所得金額 1,398,400円

源泉徴収税額 89,310円

所得税額 1,398,400円

復興特別所得税額 130,080円

合計 1,528,480円

控

令和6年分の確定申告書

住所 氏名

所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類 収入金額 必要経費等 差引金額

配属者や親族に関する事項

配偶者の氏名 生年月日 職業 勤労状況 住居状況

親族の氏名 生年月日 職業 勤労状況 住居状況

居住区・事業区に関する事項

住民税 市町村民税 県民税 固定資産税

控

令和6年分 医療費控除の明細書【内訳書】

住所 氏名

1 医療費通知に記載された事項

2 医療費 (上記1以外) の明細

(1) 医療を受けた方の氏名	(2) 病院・薬局などの支払先の名称	(3) 医療費の区分	(4) 支払った医療費の額	(5) 自己負担割合	(6) 自己負担額
Name	〇〇病院	診療・治療	150,000円	100%	150,000円
Name	××薬局	医薬品購入	50,000円	100%	50,000円
2の合計			200,000円		200,000円

3 控除額の計算

支払った医療費 (合計)	200,000円
保険金などで補填される金額	0円
差引金額 (四一四)	200,000円
所得金額の合計額	1,398,400円
控除率 (0.05)	69,920円
10万円のいずれか少ない方の金額	69,920円
医療費控除額 (四一四)	130,080円

この明細書は控除用です。左記の7に係る領収書等は確定申告期限等から5年以内は控除に利用できません。

提出書類等のご案内 (この紙は提出不要です)

補充記入

文字数制限で入力できなかった項目や、正しく印字されていない項目は手書きで記入してください。

添付書類の提出準備

以下の添付書類を準備してください。

- 社会保険料 (国民年金保険料等) 控除証明書
- 寄附した団体等から交付を受けた寄附金の受領証等
- 扶養控除に係る親族関係書類及び送金関係書類 (給与等 (公的年金等) の源泉徴収や年末調整の際に提出し、又は提示した書類については、提出不要です。)
- 配偶者控除に係る親族関係書類及び送金関係書類 (給与等 (公的年金等) の源泉徴収や年末調整の際に提出し、又は提示した書類については、提出不要です。)

確定申告書の提出

提出書類 印刷した提出用の申告書等や上記添付書類

提出先 住所地の税務署

受付期間 令和7年2月17日 (月) から3月17日 (月) ただし、遅付申告書は令和7年1月から提出可能です。 ※郵便又は信書便で送付する方は、通信日付が令和7年3月17日 (月) 以前になるように送付してください。

提出方法 以下のいずれかの方法で提出してください。

- 郵便又は信書便で送付 (送料は負担します。)
- 税務署の受付に持参
- 税務署の時間外受付へ投函

申告書等の控えに収受日付印の押印を行ってありません。提出 (送付) する場合は、提出のみを提出 (送付) してください。控えの作成及び保存、提出年月日の記録、管理をお願いいたします。提出年月日を確認する方法については、国税庁ホームページをご覧ください。

提出先 (郵送等で提出する際に貼ってください)

この4張を留底、請勿提交。这些不是證明書。

確定申告書和附件的收件人

確定申告書 (確定申告書) 令和 06 年分の課税関係の確定申告書

申告書

居住方式等の確認書 (居住方式等の確認書) 居住又は居所を有していた期間の確認表

居住方式等的確認書

添付書類台紙 (添付書類台紙) 令和 06 年分 医療費控除の明細書【内訳書】

附件



装入信封

確定申告書和附件的收件人

確定申告書和附件，請提交給主管稅務局。

部分一稅務局需要將確定申告書等提交至業務中心。

主管稅務局及業務中心的地址，請參閱國稅廳網站。

(<https://www.nta.go.jp/about/organization/access/map.htm#map>)